

高円宮妃杯JFA第31回全日本U-15女子サッカー選手権大会滋賀県大会

実施要項

1. 趣旨：公益財団法人滋賀県サッカー協会は日本国内における女子サッカーの技術向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、中学生年代の登録選手を対象とした単独チームの大会として実施する
2. 名称：JFA 第31回全日本U-15女子サッカー選手権大会 滋賀県大会
3. 主催：公益社団法人滋賀県サッカー協会
4. 主管：(公社)滋賀県サッカー協会女子委員会
5. 協力：(公社)滋賀県サッカー協会審判委員会
6. 期日：2026年9月5日(土)、9月12日(土)、9月22日(祝火)
7. 会場：1回戦 9/5 ビックレイクB(17時～22時)、
準決勝 9/12 ビックレイクB(17時～22時)、決勝 9/22 SANTO FIELD(9時～17時)
8. 参加資格：
 - (1) (財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した滋賀県内の加盟チームであること。
 - (2) 本大会に出場する選手は、**2011年4月2日**から**2014年4月1日**までに生まれた女子選手であり、**2026年8月5日(水)までに**本協会に登録(追加登録含む)されていること。
 - (3) クラブ申請制度の適用：
本協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」内のチームに所属する選手(複数人も可)については、所属チームから移籍することなく、上記(1)のチームで参加することができる。
ただし、参加する選手については、以下のすべてを満たしていること。
 - ① 上記(2)を満たしていること。
 - ② 下記種別区分のチームに所属すること。
 - (ア) 参加チームの種別区分が「WEリーグ・Lリーグ・一般・大学」の場合：
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」・「クラブ(高校生)」・「中学」・「クラブ(中学)」・「(男子)3種」
 - (イ) 参加チームの種別区分が「高校・クラブ(高校)」の場合：
同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」・「クラブ(中学生)」・「(男子)3種」
 - ③ 本大会の予選を通して、他チームで出場していないこと。
 - (4) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
 - (5) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他チームで出場していないこと。
 - (6) 合同チーム：主体となるチームの選手数が16名未満の場合、複数チームによる「合同チーム」の大会参加を以下の条件により認める。
 - ① 主体となるチームおよびその選手は、それぞれ上記(1)および(2)を満たしていること。
 - ② 合同するチームの選手は、上記(2)を満たしている事。なお、選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。但し、本リーグに参戦しているチームの選手は他チームで参加(参加申込)していないこと。
 - ③ 極端な勝利目的のための合同チームではないこと。
 - ④ 合同チームとしての参加を当該都道府県サッカー協会女子委員長が別途了承すること。
 - ⑤ 大会参加申込の手続きは、それぞれのチームの代表者が協議した上、主体となるチームが行う。
9. 大会形式：ノックアウト戦方式。(3位決定戦を行わない)
10. 競技規則：大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会制定の競技規則による。

11. 競技会規定：以下の項目について本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド：

フィールド表面は平坦で常緑な天然芝もしくは人工芝であり、ピッチサイズは原則105m×68mであること。

(2) ボール：

試合球はモルテン社製ボール「ヴァンタッジオ 5号」とする。

(3) 競技者の数：

競技者の数：11名

交代要員の数：9名以内

交代を行うことができる数：5名以内 以下、本項に基づく交代を「通常交代」という。

- a. 試合中の交代は、各チーム最大3回とする（1回に複数人を交代することは可能）。ハーフタイムの交代は回数に含まれない。
- b. 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる（決勝のみ。直前の80分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる）。延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。

脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

- a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳振盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
- b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
- c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
- d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる（以下、本項に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、追加交代および通常交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。なお、追加交代は理由如何を問わず使用できる。
- e. 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3名以内

(4) 役員の数：

ベンチ入りできる役員の数：6名以内

(5) テクニカルエリア：設置する

戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。

(6) 競技者の用具：

① ユニフォーム

- a. 本協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b. ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正と色彩が異なり判断しやすいユニフォームを参加申込書の際に記載し、各試合に必ず携行すること（FP・GK用共）。本協会に登録されたものを原則とする。
- c. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。
ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- d. ユニフォームの色、選手番号の申込締切日以降の変更は認めない。
- e. ユニフォームへの広告表示については公益財団法人日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- f. キャプテンは必ずキャプテンマークを着用すること。

(7) 試合時間：

① 1回戦・準決勝 70分（前・後半35分）

決勝戦 80分（前・後半40分）

ハーフタイムのインターバル：原則10分（前半終了から後半開始まで）

② 試合の勝敗を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

1回戦・準決勝：PK戦により勝者を決定する。

決勝戦：20分（前後半各10分）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝利チームを決定する。

延長戦に入る前のインターバル：5分

延長戦ハーフタイムのインターバル：なし

PK戦に入る前のインターバル：1分

③ アディショナルタイムの表示：行う。

(8) その他

①第4の審判員の任命：行う

②負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

③暑熱下について、熱中症対策としてCooling Breakまたは、飲水タイムを採用する。

④メンバー提出用紙提出後からキックオフまでの間における選手変更は、ウォーミングアップ・練習中の負傷または急病等、やむを得ない事情があり、かつ主審の承諾を得た場合に限られる。先発選手の場合、控え選手を先発選手に変更し、新たな選手を控え選手として補充することができる。当該先発予定選手を控え選手に変更することはできないが、ゴールキーパーについては例外として認める。また、控え選手の場合、新たな選手を補充することができる。ただし、補充する選手は出場チームが参加申込をした30名の中からとする。

⑤本大会は「サッカー競技規則」に記載の「キャプテンオンリー」ガイドラインを実施する。

12. 懲罰：

(1) 本大会は、本協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(2) 大会規律委員会の委員長は女子委員長とし、委員については委員長が決定する。

(3) 本大会中期間中に警告を3回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処罰については大会規律委員会において決定する。

(5) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 参加料：10,000円/チーム

14. 大会参加申込：

(1) 1チームあたり40名（役員10名、選手30名）を最大とする。参加申込した最大40名の選手の中から各試合メンバー用紙提出時に役員最大6名・選手最大20名を選出する。

(2) 参加申し込み役員のうち、少なくとも1名は本協会公認「C級コーチライセンス」以上の保有者でなければならない。

(3) 参加チームは、本協会WEB登録システム「KICK OFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこと。

(4) 参加チームは、**2026年8月22日（土）までに**エントリー表を競技 梅辻に提出すること。
(競技 梅辻 lianquuls.ohmi.fc@gmail.com)

(5) 参加申込締切以降、選手の変更は原則認めない。ただし、役員の変更は可能とする。

15. 選手書：本協会登録および本大会に参加申込を完了した選手のみが試合に出場する権利を有する。各チームの登録選手は、原則として本協会が発行する選手書を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手書とは、本協会WEB登録システム「KICK OFF」から出力した選手書・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

16. 表彰：優勝したチームは高円宮妃杯 JFA 第31回全日本U-15女子サッカー選手権大会関西大会に参加することとする。

優勝チームが事情で参加できない場合は最終順位を優先して上位チームより推薦する。

17. 障害補償：チームの責任において障害保険に加入すること。

大会会場において疾病・障害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみ行う

ものとする。

18. その他

- (1) マッチコーディネーションミーティング：
 - a. マッチコーディネーションミーティングを各試合競技開始時間の60分前に試合会場の所定の場所で行う。マッチコーディネーションミーティングの際にメンバー票3部と選手証を提出すること。
 - b. 両チームのユニフォームを決定する。（チームはユニフォーム正副一式を持参すること）
 - c. 諸注意事項の説明を行う。
- (2) 大会要項に規定されていない事項については本大会実施委員会において協議の上決定する。
- (3) 試合のアップについては会場で指定された場所以外で行わないこと。
- (4) 大会期間中の負傷および事故の処置は全て当該チームで負うものとする。
- (5) 試合開始前にはピッチにて試合登録メンバーチェックを行う。（主審・副審・第4審判にて）
- (6) ピッチの準備、片付けは全チーム協力して行うこと。
- (7) 試合中、雷等の中断再長30分とする。試合成立は60分を終了した時点とする。
（前半終了未の場合→再試合、前半終了後の中断の場合→中断された時間から再開）